

第24回神奈川県障害者技能競技大会

ネイル施術競技 公開課題

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部

1 競技内容

本競技では、爪の長さ・形・表面を整え、ハンドトリートメントをし、お手入れを行った後にカラーリングを施し、美しく健康的な指先に仕上げます。ネイルケア、カラーリング、ネイルアートの技術を通じて、衛生管理や安全な施術、仕上がりの均一性といったサロンワークの基本となる技術を競います。

また「技術」だけではなく、人を大切にする力を評価します。ハンドトリートメントを追加することで、人との関わりやサービスする喜びを実感し、競技の先にある就労へつなげることを目的とする。

※ネイル施術者として、衛生的な身だしなみであること

【課題1】 ネイルケア・ハンドトリートメント

- ① 消毒
- ② ファイリング（5本長さ・形を揃える）
- ③ 甘皮ニッパーを使用してささくれのみケア
- ④ 爪表面をなだらかにシツヤを出して整える
- ⑤ ハンドトリートメント（ハンドクリームでハンドマッサージ）
- ⑥ 爪表面の余計な油分と水分を、コットンで取り除く

【課題2】 カラーリング

- ⑦ ベースコート&カラー（水性ネイル可）&トップコート塗布

【課題3】

- ⑧ ネイルチップにアートを施す（テーマ：秋）

2 競技時間 50分

競技課題1：20分

ネイルケア（右手のみ）

（手指消毒～爪の表面を整え保湿をする）

※ハンドトリートメント（手首下）は、2分以上3分以内

※ハンドトリートメントの手技や使用する製品は自由

競技課題2：15分

片手（右手5本）カラーリング：ポリッシュまたは水性ネイル

（ベースコート→カラー→トップコート）

競技課題3：15分

ネイルチップにアートを施す 1枚

テーマ：秋

3 提出方法

課題1、2、3：参加者からの申し出及び競技時間終了の合図で競技終了とし、課題1・2は、モデルへの施術をもって提出とする。課題3は、ネイルアートを施したチップで提出とする。

4 注意事項

- (1) 使用機材等に不具合が発生した場合は、スタッフに報告し、指示に従うこと。
- (2) 作品が完成したら競技終了まで静かに待機してください。
- (3) 会場での座席位置は、予めスタッフが決定します。
- (4) メモ、デッサン画、参考書、その他の資料等の持込みは一切不可とします。
- (5) モデルおよび、周りの人にカンニング及びアドバイス行為があった場合は、失格及び減点とする。

(注1) 補助具等（書見台等）の導入が必要な場合は、事前に事務局に申し出ること。それらは原則として、参加者自身が持参し、事前にスタッフの立ち会いのもとで導入します。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮は行いません。

(注2) 飲料等は適宜持参しても可。（但し机上に置かないこと）

(注3) 第1課題が時間内に終了していない場合は、第2課題の時間内で実施し第1課題を終了次第、第2課題を行う。但し減点とする

(注4) 第2の課題が終了しない場合は、減点とする

(注5) 第3の課題では、トップコートを塗布すること。いずれかのトップが塗布されていない場合は、終了していないものと判断し減点とする

【モデルについて】

※モデルは選手各自が準備します。当日一緒にいらして下さい。

- ・片手（右手）ケアを1週間していない状態（ネイルケア及びファイリングをしていない状態）
- ・爪にはネイル製品が付いていないこと。ナチュラルネイルの状態から競技はスタートします。（ただし、亀裂がある場合、ネイルグルーでの補修のみ可とします。事前に亀裂の補修を済ませておいてください。
- ・爪の長さは、手の平側から見て1mm以上3mm程度までとする。
- ・形を整えられる長さがあること

6. テーブルセッティングに関して

- ・競技開始前までには、全ての材料のセッティング、準備が終了していること
 - ※競技中に使用器具、材料をカバンから出す場合は減点
- ・使用する器具、材料は全てトレーの中にセッティングし作業中も衛生的に管理する事
- ・ウェットステリライザーを必ずセッティングすること
 - ※容器の底にコットを敷き、エタノールを入れ、下記の道具をセッティングする。（プッシャー、ウッドスティックを消毒液に浸した状態でセッティング）
- ・テーブルセッティングの時間は、競技時間の30分前から行えます。

課題1 ネイルケア

●競技時間

競技課題1：20分 ネイルケア（片手のみ）

片手（右手）ネイルケア

ハンドトリートメント（手首下：手技は自由）

●競技内容

【競技手順】

- ① 手指消毒
- ② ファイリング（5本同じ長さ形に整える。先端（エッジ）の形は自由）長さは1mm～3mm以下にすること
- ③ キューティクル（甘皮）ケアをする：ささくれのみをカットし整える。
- ④ 爪の表面にバッファーやシャイナーを使用し表面を整え、ダストを取り除く。
- ⑤ ハンドクリームでハンドマッサージをする（2分から3分）：保湿ケア
ベタつきがある場合は、ペーパータオル等で拭き取っても良い。
- ⑥ 使用した器具/材料を全て片付ける。
※ナチュラルネイルを基本とする（リペア（亀裂補強）はネイルグルーのみ可）
※ダストは、ダストブラシを使用（刷毛可）

●チェックポイント

- ・ 5指の爪と甘皮ケアの仕上がりをジャッジする
- ・ 衛生的に施術を行っている
- ・ 器具、材料を正しく安全に使用している
- ・ フリーエッジの削りあとが滑らかで、削り残しやダストが残っていない状態である
(フリーエッジ裏も含む)
- ・ 爪上に不必要な甘皮 (ルーススキン) やささくれが除去されているか
- ・ 5指のフリーエッジの長さや形がバランス良く揃っているか
- ・ 作業を全て時間内に終了すること
- ・ 出血、傷などがある場合は減点とする

●注意事項

- ① 競技開始前にモデルの事前審査を行います。
- ② モデルに出血が生じた場合は放置せず、専門委員に申告し、指示に従い適切な処置をとること。
- ③ 器具、材料を落とした場合は放置せず、拾い、破棄する。破棄できないものは消毒液で消毒してからセッティング、使用すること。
- ④ 時間内にすべての作業が終了されていない場合は減点となる。
- ⑤ 審査中、モデルの爪や手に触れないこと。

課題2 カラーリング

●競技時間

競技課題：15分 カラーリング

片手 (モデルの右手5本) カラーリング：ポリッシュ・水性ネイル
(ベース・カラー・トップ)

- ① 爪 (表面と裏面) のクリーン (油分と水分除去) を行う
- ② ベースコート塗布 (先端も塗布する)
- ③ 指定のカラー塗布 (先端も塗布する)
 - ・ カラーリングで使用する材料は、ネイルポリッシュ (ネイルラッカー) または、水性ネイルとする。
 - ・ カラーリングの赤は2度塗りします (先端も塗布する)
- ④ トップコート塗布して終了。

※ネイルポリッシュ (ベースコート・カラー・トップコート) は、揮発性タイプ・水溶性タイプ (水性ネイル) いずれも使用可。 ジェルネイルは不可。

●チェックポイント

- ・衛生的に施術を行っていること
- ・エッジ（爪先端）の塗りが適切であること（裏面は塗布しない）
- ・厚みが均一で塗り残しがないこと
- ・キューティクルラインが空き過ぎず滑らかであること
- ・サイドの塗り残しがないこと
- ・表面に色むらや刷毛あと、凹凸がないこと
- ・皮膚に製品がついていないこと
- ・時間内にトップコートまで塗られていること
- ・左右の仕上がりがバランス良くかたちが整えられ仕上げていること
- ・爪の長さ形など左右の仕上がりがかけはなれていないこと
- ・製品を安全でかつ用途に応じ使用している事

課題3 ネイルチップアート

●競技時間

競技課題3：15分

テーマ： 秋

ネイルチップにネイルアートを施す：1枚

●競技内容

【競技手順】

- ① デザインチップをチップスタンドに装着し準備する
- ② チップに好みのベースコートやカラー等を塗布し、テーマに合ったデザインを施す
- ③ トップコートを塗布して終了とする

*アートに使用する材料は、特にメーカーは問わない。

*ネイルチップの長さや形は、時間内であれば形を整えたり変更しても良いです。

*ネイルチップは、当日お渡しいたします。（大きさは、市販のチップで中指サイズから親指サイズ程度のもの）

【使用可能な道具や材料】

- ・ネイルポリッシュ・アクリル絵の具など（ジェルネイル製品は使用不可）
- ・アートを効果的に表現する材料： ラインストーン・ラメ類・ホロ・フレーク・スタッツ類
ラインテープ・ホイル・ミラーネイルシートやパウダー・等

※すでにデザインされているシールやパーツ類の使用を禁じます。（使用した場合は減点）

●チェックポイント

- ・テーマにあったデザインか
- ・ネイルパーツ類（ネイル装飾品）は、効果的に使用できているか
- ・繊細な仕上がりか
- ・配色・配置・コントラストなどのバランスが取れているか
- ・表面に色むらや刷毛あと、凹凸がないこと
- ・時間内にトップコートまで塗られていること。（ジェルは表面のべたつきがないこと）
- ・独創的なアートか
- ・基本的なペイントやネイルの技術力が備わっているか
- ・製品特徴を理解し安全に使用しているか